

球児の聖地「熱田球場」(熱田愛知時計 120 スタジアム)



敷地内に一歩足を踏み入ると濃いみどりの匂いが押し寄せる。区民の憩いの場、熱田神宮公園内にあるのが熱田愛知時計 120 スタジアムだ。1950年に建設され、イチローや工藤

公康ら日本球界を代表する選手もプレイした。「熱田球場」の愛称で親しまれるこの場所は愛知の球児の憧れであり聖地である。

球場の特徴は県内でも数少ない手動のスコアボード。裏側には数字の書かれた木製の得点パネルが柵にびっしりと並ぶ。裏方を担う球場当番学校の選手がスコアボード隙間の小窓から試合を見守りながら点を入れていくそうだ。高校野球だけではなく。社会人や大学生、少年野球のゲームが多数行われ熱戦の会場となっている熱田球場の歴史は選手たちの熱意と誠意によって支えられてきたものであるのだ。



(利用は管理事務所から許可を得られた団体に限る)

外野方向には堀川が流れ、遮るものはない。スタンドから見える空は名古屋市内であるとは思えぬほど青く、高く、球音と歓声がとてもよく似合う。その一球・その一振りに賭ける選手たちを見守ってきた熱田球場で、この夏はどんなゲームが待っているのだろうか。



雲はわき 光あふれて 天たかく 純白の球きょうぞ飛ぶ

(「栄冠は君に輝く」 作詞：加賀大介 作曲：古関裕而)

■□■ 観戦の際は感染予防対策にご協力ください ■□■

- ・マスクの着用、手指消毒、ソーシャルディスタンスを守る
- ・体調がすぐれない場合には観戦を控える
- ・これからの球場は本当に暑いです。水分補給をしっかりと

野球は見ないよ、という方も…

熱田神宮公園は野球場のほか児童公園や球技場、テニスコート、ウォーキングコースを備え、敷地内ではロウバイや桜など季節折々の花を楽しむことができ人々の憩いの場となっている。またマルシェや「作る・学ぶ・遊ぶ・リフレッシュ」をテーマとした各種講座、親子で参加できる教室やイベントが多数開催されている。詳細は熱田神宮公園ホームページ、または公式instagram(@atsutajingu_koen)で公開。緑あふれる公園での楽しいひと時を。



熱田神宮公園 <http://www.atsutajingu-park.com/>